

# 片岡一郎 実演講義

活弁でたどる

無声映画史

特撮の源流を探る旅(全3回)

第1弾!



無声映画を弁士の語りと樂士の生  
伴奏付きで楽しむ「活弁(カツベン)」  
期的に開催してきました。  
今回は、初めての方にも分かりやす  
く、また活弁の面白さに目覚めた方  
にはより深く無声映画の世界を楽し  
んでいただこうと、活動写真弁士で  
映画史研究家でもある片岡一郎さん  
に、映画史の講義(解説)付きで上映し  
ていただくシリーズを始めます!  
第一弾がこの「特撮の源流を探る旅  
(全3回)」です。

第1回:9/3(火)上映作品「ロスト・ワールド」@ぽんプラザホール  
第2回:10/1(火)上映作品「渋川伴五郎」@唐人町甘棠館Show劇場  
第3回:11/12(火)上映作品「月世界旅行」ほか@唐人町甘棠館Show劇場

いずれも 19時開演(18時半開場) 終演 21時頃  
いずれも 生伴奏付き 第1回:加藤優太(ギター)/第2・3回:上屋安由美(ピアノ)  
木戸銭:一般 3,800円(当日4,300円) 学生 1,800円(当日2,300円)

予約 & 問い合わせ:博多活弁パラダイス実行委員会  
MAIL:katuben2020@gmail.com TEL:090-9570-4579

令和6年度第61回福岡市民芸術祭参加 後援:福岡市・(公財)福岡市文化芸術振興財団

通し券  
もあります!  
予約のみ  
11,000円

予約フォーム▶



博多活弁  
パラダイス

福岡市民芸術祭  
FUKUOKA CITIZEN'S ARTS FESTIVAL

# 出演



かたおか いちろう  
片岡 一郎 (活動写真弁士)

1977年、東京生まれ。日本大学芸術学部卒業。2002年、活動写真弁士の第一人者・澤登翠に入門。レパートリーは、日本映画、洋画、アニメ、記録映画など多岐にわたり、総演目数は約350作品。海外公演も積極的に実施し、これまでに約20カ国を回った。2024年春にも米国4都市ツアーや招かれたほか、欧州の映画祭での公演も多い。周防正行監督の映画「カツベン！」では高良健吾らの活弁指導も担当。映画史研究家の顔も持ち、著書に『活動写真弁士』(共和国)がある。レギュラーを務めた吉本興業の『活弁でGO!』では活弁の多彩な魅力を発信。NHK連続テレビ小説「ブギウギ」に弁士役で出演。



かとう ゆうた  
加藤 優太 (ギター/第1回出演)

1992年、福岡県出身。8歳よりクラシックギターを松下隆二氏に師事。福岡県立修猷館高校を卒業後、2013年よりスペインに留学し、アンドレス・セゴビア音楽院にてフランシスコ・エンリク・セゴビア氏に学ぶ。2015年、同音楽院を卒業し、帰国後はソロ演奏はもちろん、他楽器とのアンサンブルも精力的に行っている。これまでに3枚のソロアルバムと2枚のオカリナとのデュオアルバムをリリース。また福岡県内各地で講師活動も行っている。studio Quokka 代表。



かみや あゆみ  
上屋 安由美 (ピアノ/第2・3回出演)

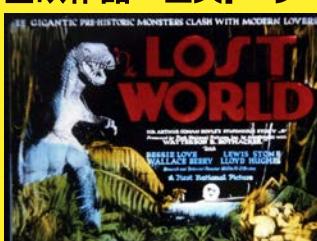
名古屋市出身。桐朋学園大学作曲科卒業、同大学研究科修了。クラシックギターデュオ「いちむじん」や、クロマティックハーモニカ奏者山下伶などの編曲を担当。2012年より無声映画の楽士としても活動。2015年ボルテノーネ無声映画祭、2016年北京国際映画祭、東京国際映画祭、2017年タイ無声映画祭などに出演。桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室ソルフェージュ講師。作曲を三瀬和朗、大家百子、ピアノを故・松岡晴子、三輪郁の各氏に師事。

## 第1回:9/3(火)@ぽんプラザホール

19時開演(18時半開場) 終演は21時頃

会場:ぽんプラザホール(福岡県福岡市博多区祇園町8-3 ぽんプラザ 4階)  
(地下鉄七隈線「柳田神社前駅」1.2番出口から徒歩1分)

上映作品:「ロスト・ワールド」(1925年、米国)



監督:ハリー・O・ホイト 特撮:ウィリス・オブライエン  
原作:アーサー・コナン・ドイル  
出演:ウォーレス・ビアリー、ベッキー・ラヴ、ルイス・ストーン、  
アーサー・ホイト

ストップモーションや特殊メイクを使用し、恐竜や類人猿を生き生きと描き出すことに成功した、巨大生物の原点の作品。特殊効果・技術監督のウィリス・オブライエンは『キング・コング』(1933)でもストップモーションを担当した。また原作はシャーロック・ホームズで知られるコナン・ドイルである。

## 第2回:10/1(火)@唐人町甘棠館Show劇場

19時開演(18時半開場) 終演は21時頃

会場:唐人町甘棠館Show劇場(福岡県福岡市中央区唐人町1丁目 カランドパーク 2階)  
(地下鉄空港線「唐人町駅」4番出口より徒歩5分)

上映作品:「渡川伴五郎」(1922年、日本)



監督:築山光吉  
出演:尾上松之助、実川延一郎、大谷鬼若、片岡長正、中村仙之助  
原案:神田伯山(『大阪毎日新聞』1922年1月1日~6月22日まで連載)

特撮技術を多用した忍術映画で圧倒的人気を獲得した尾上松之助主演作の中でも、長尺が残っている貴重な作品である。本作では霧島山の大蜘蛛が特殊効果を用いて描写されており、大正期における日本映画の特撮が垣間見られる点において極めて重要な作品である。

## 第3回:11/12(火)@唐人町甘棠館Show劇場

19時開演(18時半開場) 終演は21時頃

会場:唐人町甘棠館Show劇場(福岡県福岡市中央区唐人町1丁目 カランドパーク 2階)  
(地下鉄空港線「唐人町駅」4番出口より徒歩5分)

上映作品:「月世界旅行」(1902年、仏) ほか



監督:ジョルジュ・メリエス  
出演:ジョルジュ・メリエス、ブルエット・ベルノン、フランソワ・ラルマン、  
アンリ・ドラノワ

世界初のSF映画ともいわれる『月世界旅行』をはじめとする、映画史最初期のトリック撮影作品を紹介する。まだ映画が独立した芸術とはみなされておらず、舞台劇や絵画の延長線上で製作されていたからこそ可能な、現代では失われてしまった技術を紹介する。他の上映作品をお楽しみ。



活動写真弁士で映画史研究家の片岡一郎さんによる講義+実演の新シリーズ「片岡一郎 活弁でたどる無声映画史」の第1弾は、3回にわたって「特撮」の歴史を探ります。

「ロスト・ワールド」など無声映画時代の特撮作品を解説、上映しながら、今春、米アカデミー賞視覚効果賞を受賞した「ゴジラ-1.0」に至るまでの特撮の歴史をさかのぼる「映画の旅」です。特撮ファンもそうでない人も楽しめる内容です。毎回、生伴奏もつきますので、どうぞ、お楽しみに。

博多活弁パラダイス実行委員会

## ご予約

下記、予約フォームよりお申し込みください。



一般 予約 3,800円  
(当日 4,300円)

学生 予約 1,800円  
(当日 2,300円)

通し券  
予約のみ 11,000円

そのほか、電話あるいはメールでも受け付けます。

- ・ご予約で満席の場合は当日券はありません。ご了承ください。
- ・キャンセルされる場合は必ず事前に電話かメールでご連絡ください。
- ※学生は小~大学生(25歳まで)が対象です。
- ※高~大学生は受付で学生証をご提示ください。
- ※未就学児の入場はご遠慮願います。

